

アカデミア・コンソーシアムふくしま NEWS LETTER れんげい 第17号

編集・発行 アカデミア・コンソーシアムふくしま事務局

いつもお世話になっております。アカデミア・コンソーシアムふくしま事務局です。
ニュースレター『れんげい』を発行しました！ ぜひご覧ください。

～学生による報告がありました！～



平成29年4月27日(木)、「副市長会議」において、正会員校に在学する学生8名が、平成28年度の取組と学習成果を報告しました。

これは、ACふくしまの特別会員である福島県市長会との協働で初めて実現したものです。

当日は、初めて会う県内各市の副市長の皆さんを前に、終始緊張した面持ちの学生たち。しかし、学生全員の報告が終わった後の質疑応答では各市の抱える課題と関連した質問のほか、激励の温かいメッセージも寄せられ、学生が自治体の機能を再認識し、自治体からの若者たちへの期待にも触れることのできる貴重な機会となりました。

また、異なる大学の学生間でも、お互いのプレゼンテーションの手法に感銘を受けたり、学生という同じ立場でも的確な受け答えができることに感心をしたりするなど、ACふくしまの教育事業において大切にしている「アウェイ感による気づきの学習」という側面でも大きな成果がありました。

ACふくしまでは今後もこうした特別会員との協働による教育活動と、その成果の発信を重ねていきます。

福島県市長会副市長会議

日時：平成29年4月27日(木)

場所：ホテル福島グリーンパレス

参加人数：8名

参加大学：会津大学・桜の聖母短期大学

日本大学工学部・東日本国際大学

福島大学 (※五十音順に掲載)



福島県森林自己学習支援事業 学生グループ決定!

昨年度に引き続き、ACふくしま正会員校から福島県森林自己学習支援事業に申請し、今年度は昨年度より2グループ多い5つの学生グループが採択されました。

採択された学生グループをご紹介します!

新

福島工業高等専門学校
『NEWESTAR021』

会津大学

『「ふくしま」の魅力を発見、
世界に発信し隊』

福島大学
もりん ちゅ
『森人』

新

福島学院大学
『アウトドアを通して福島の森林を
学ぶプロジェクト』

福島大学

『とげっちょ組
～地域活性化サークル～』

福島学院大学と福島工業高等専門学校は初めての採択となりました。

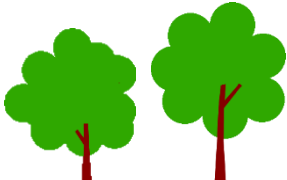
いずれのグループもそれぞれのアプローチで森林について学び、情報を発信していきます。

彼らの活動は今年度末に活動報告会を開催する予定です。

第69回全国植樹祭2018 大会1年前記念イベント

来年、福島県で開催される全国植樹祭を記念したイベントが、6月11日(日)に霊山こどもの村で開催されました。ACふくしまからは、森林に関する事業に関心を持っている学生23名(会津大学・桜の聖母短大・福島大学)が参加しました。

イベントでは来年の全国植樹祭開催に向けた取組や小学生による森林保全の取組の紹介がありました。参加学生は会場内で行われていた木片を加工した小物づくりなどを体験しました。参加学生は、今回の体験をもとに森林に対する興味・関心が高まり、森林自己学習支援事業の取組に活かしていきたいとの感想がありました。彼らの率直な感想はSNSを通して発信しています。



日時：平成29年6月11日(日)

場所：霊山こどもの村 参加人数：23名

参加大学：会津大学・桜の聖母短期大学・福島大学 (※五十音順に掲載)

若者交流支援事業 in 南相馬市フィールドワーク

桜の聖母短期大学が受託した若者交流支援事業は、10月に六本木ヒルズで福島の現状を発表する取組です。この取組の最初の活動となるフィールドワークが、7月15日(土)に郡山女子大学・桜の聖母短期大学・福島大学の学生が参加して、南相馬市の現状を学ぶべく実施されました。



日 時：平成 29 年 7 月 15 日 (土)
 場 所：南相馬市役所、小高区沿岸部、牛越仮設
 参加人数：95名
 参加大学：郡山女子大学・桜の聖母短期大学
 福島大学・文化学園大学・法政大学
 (※五十音順に掲載)

このとき、ACふくしま会員校の学生だけではなく、首都圏で学ぶ学生の視点からの意見を聞くため首都圏の学生(文化学園大学・法政大学)も参加しました。参加した学生は、南相馬市の職員の講話や小高地区の視察、仮設住宅で生活をする高齢者の講話を聞き、自分たちのそれぞれの視点から質問を重ねていました。フィールドワークで学んだ内容は今後のワークショップ等でまとめて、10月の発表につなげていきます。

平成 29 年 7 月 6 日 (木)、福島市内において福島県中小企業家同友会と合同の「産学連携委員会」の初顔合わせを行いました。当日は桜の聖母短期大学・福島学院大学短期大学部・福島県立医科大学・福島大学の教職員 10 名と福島県中小企業家同友会会員の企業経営者等 20 名が出席しました。

福島県中小企業家同友会 第1回産学連携委員会

この産学連携委員会は、大学との「新たなつながり」を創造することを目指した、同会の福島地区で今年度発足した委員会です。ACふくしまが、産学連携を目的とした会合に取り組むのも、今回が初めての試みです。産学連携＝工業製品の技術開発ということだけではない、企業と大学の双方が持つ個性を互いに尊重した、新たな産学連携の形を模索し続けていきます。今後も定期的な開催を目指し、調整していきます。



ご協力
ありがとうございました

◇第10回理事会・理事懇談会

会場：桜の聖母短期大学

◇第2回事業推進会議

会場：福島学院大学

◇地区別懇談会

会津地区会場：会津大学

いわき地区会場：福島工業高等専門学校

郡山地区会場：郡山女子大学

各会議におきまして、会場を提供していただき大変お世話になりました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。





ふくしまキッズ博2017開催しました!



今年で6回目となる「ふくしまキッズ博2017」は、7月22日(土)～23日(日)にあづま総合体育館で開催されました。来場者は2万5千人と多くの家族連れで賑わった2日間となりました。「ふくしまキッズ博2017」では、



昨年度に引き続き、桜の聖母短期大学・福島学院大学・福島大学の学生が学生事務局を立ち上げ、5月から異なる大学の合同学生グループで3種類の創作遊び(ぺたぺたぺったんこ・GO!GO!キッズストライカー・サイコロで大冒険)を企画・準備しました。学生は創作遊びを準備すると同時に、桜の聖母短期大学の非常勤講師である内藤秀明先生からコーチングを学び、学生同士やイベント当日に来場した子どもとの関わり方について学びました。3ヶ月にわたる準備のおかげで、イベント本番で学生たちはアク

日 時：平成29年7月22日(土)
～23日(日)
場 所：あづま総合体育館(福島市)
参加人数：33名(ボランティア・・・90名)
参加大学：桜の聖母短期大学・福島学院大学
福島大学(※五十音順に掲載)



シメントもなく創作遊びコーナーを運営し、来場した子どもたちに笑顔で対応することができました。この取組は、ルーブリックに基づいた自己評価シートによって、学生の学びの成果を確認する予定です。

★今後の活動予定(8月～10月)★

8月2日(水) 進路セミナー

8月15日(火)～26日(土)

Fukushima Ambassadors Program

8月22日(火)～24日(木) スタディツアー

9月4日(月)～6日(水) グリーンツーリズム

9月9日(土)～10日(日) 風とロック芋煮会

9月23日(土) サイエンス屋台村

9月30日(土)～10月1日(日) FD宿泊研修

3周年
from
卒業生

かれこれ7年ちょっと、ACふくしまの事業推進に携わっていると、当たり前ですが最初期に出会った学生たちはとくに卒業し就職し、巣立って久しいのですが、大学間連携の取組に一度二度参加したぐらいでは再会する機会などなく、それが少々寂しいところです。

Facebookを通じてかつての学生たちの結婚報告とかを見聞きすると、我が事のように喜ばしく嬉しい気持ちになったりするのですが、実際に彼らと面と向かって祝福する機会はなく…。

そんなこともありまして、去年、今年と「ふくしまキッズ博」の会場にOB・OGが遊びに来てくれたことが、実に嬉しく喜ばしい! 仕事のこと、恋愛のこと、さまざまな話を輝いた目で報告してくれる卒業生と雑談をしていると、あの日のことがいろいろと思い出されます。

そういえば「将来は子連れで来たいので、そのときまで続けていてください!」と巣立つ学生に言われた取組は他でもなく「ふくしまキッズ博」でした。事業費獲得を担当している福島民報社の社員氏もこの言葉は心に響いたということで、おかげで今年度も無事に実現しました。「そうそう、こういう若い学生の何気ない一言に、おじさんたちは励まされているんだよね」と思うあたりに、自分もいつしか「学生のお兄さん」的な年頃ではなくなったんだなあと感じる今日この頃です。

〒960-1296

福島市金谷川1番地 福島大学 地域連携課内
アカデミア・コンソーシアムふくしま事務局

【TEL】024-548-5295 【E-mail】acf@adb.fukushima-u.ac.jp

【URL】<http://acfukushima.net/>

<http://acfukushima.net/News/renkeibacknum.html> ←バックナンバーはこちらから

【Facebook】<http://www.facebook.com/ACFukushima/>

〈次回発行予定：10月〉

ACF

アカデミア・コンソーシアムふくしま

お気軽にご連絡ください♪